

慶應義塾大学学術情報リポジトリ  
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	阿久澤亀夫先生略歴；阿久澤亀夫先生主要業績
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1991
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.64, No.5 (1991. 5) ,p.170- 172
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	阿久澤亀夫先生追悼記事
Genre	Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19910528-0170">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19910528-0170</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 阿久澤 亀夫 先生 略歴

大正二二年三月六日 群馬県に出生

昭和二二年一〇月 慶應義塾大学法学部法律学科卒業

昭和二五年三月 慶應義塾大学大学院修了

同年一〇月 慶應義塾大学法学部助手 (通信教育部インストラクター)

昭和三三年四月 慶應義塾大学法学部講師

昭和三五年九月 慶應義塾大学法学部助教授

昭和四一年一〇月 慶應義塾大学法学博士

昭和四二年四月 慶應義塾大学法学部教授

昭和三九年—四〇年 フランス、アメリカに留学

昭和六一年三月 選定年により慶應義塾を退職

同年四月 慶應義塾大学名誉教授

同年四月 杏林大学社会科学部教授

平成二年一〇月二六日 逝去

東京都労働教育諮問委員会公益委員 (昭和三二年四月)、群馬県労働基準局最低賃金委員会公益委員 (昭和三九年七月)、群馬県地方労働委員会公益委員 (昭和四〇年四月)

商船大学、防衛大学校、東京理科大学、警察大学校等において非常勤講師

日本私法学会、日本労働法学会、日本比較法学会、日本法社会学会等に所属

阿久澤 亀夫 先生 主要業績

- |                             |             |      |
|-----------------------------|-------------|------|
| フランス法における争議権の構造             | 法学研究三一巻二二三号 | 昭和三年 |
| 臨時工・日雇（『労働法講座6』所収）          |             |      |
| フランスにおける労使協議制               | 法学研究三三巻六号   | 昭和三年 |
| 解雇予告の法理                     | 法学研究三六巻八号   | 昭和三年 |
| 解雇予告（『労働法大系5』所収）            |             |      |
| 使用者の言論の自由と不当労働行為            | 法学研究三九巻一二号  | 昭和四年 |
| 臨時工・社外工をめぐる諸問題（『新労働法講座8』所収） |             |      |
| 未組織労働者の労働基本権                | ジュリスト四四二号   | 昭和四年 |
| 不当労働行為における和解                | 法学研究四三巻三号   | 昭和四年 |
| 使用者理論の展開                    | 法学研究四三巻八号   | 昭和四年 |
| 労働者個人の政治活動（『峯村還暦記念論集』所収）    |             |      |
| 労働者の信条と労働契約                 | 季刊労働法一九七〇夏号 | 昭和四年 |
| 労働争議と斡旋                     |             |      |
| 家内労働法（『コンメンタール労基法』所収）       | 法学研究四五巻二号   | 昭和四年 |
| 不当労働行為とロックアウト               |             |      |
| 団交拒否（松岡編『労働法I』所収）           | 法学研究四五巻二一号  | 昭和四年 |
| 集団的労働関係と出向                  | 季刊労働法一九七四冬号 | 昭和四年 |

労働基本権と使用者概念

ピラの貼付

団体交渉と労使慣行

図解労働法

懲戒処分（『季刊労働法別冊一』所収）

労働争議（『現代労働法講座』所収）

争議行為と第三者の賠償

ロックアウト論序説

争議権の内容と制限

管理職の時間外労働

労働災害補償論の一断面と問題点

季刊労働法一九七六夏号

警察学論集二九卷六号

季刊労働法一九七七夏号

立花書房

季刊労働法一九七九夏号

警察学論集三二卷一〇号

綜合労働

杏林社会科学研究一卷一号

杏林社会科学研究二卷三号

昭和五一年

昭和五一年

昭和五二年

昭和五二年

昭和五三年

昭和五四年

昭和五四年

昭和五四年

昭和五九年

昭和六〇年